

部局名	教育委員会	所属名	保健体育課	所属長名	三間 芳弘	電 話	483-1151 内線6160
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3542		事務事業名称	単独給食校運営事業						短縮コード	経常	3542	臨時	3501
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	学校給食費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		学校給食法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
・昭和29年学校給食法の施行により単独給食校での給食が開始した。 1．賃金 2．消耗品費 3．修繕料 4．賄材料費 5．通信運搬費 6．手数料 7．委託料①給食室清掃②グリストラップ清掃③害虫駆除④食品検査⑤厨房機器保守点検 8．使用料及び賃借料 9．備品購入 これらについて契約・支出事務等を行う。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
・献立内容の多様化により取り扱う食材が増えた。これからも安全なしかも良質で安価な食材の購入が不可欠であると共に、衛生管理面では、給食施設のドライシステム化及び作業のドライ運用化の重要性が増してきている。						大項目（節）	01	学校教育						
						中 項 目	02	義務教育						
						小項目（施策）	03	健康・安全の確保						
						細 項 目	04	学校給食の充実						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	単独給食校5校 （大和田小，阿蘇小，八千代台東小，新木戸小，萱田小）									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 1．賃金 2．消耗品費 3．修繕料 4．賄材料費 5．通信運搬費 6．手数料 7．委託料①給食室清掃②グリストラップ清掃③害虫駆除④食品検査 8．使用料及び賃借料①栄養管理システム（PC）②萱小食器洗浄機③生ごみ処理機④回転釜・コンベクションオープン⑤昇降式消毒保管機⑥マイコンスライサー 9．備品購入 10．八千代台東小調理室床改修工事 これらについて契約・支出事務等を行う。									
	※平成21年度に計画していること： 平成20年度と同じ									
意図 （何を狙っているのか）	・安価で良質な食品を使用した栄養バランスのとれた学校給食の提供。 ・給食内容と施設設備の維持，衛生管理，調理用品の充実により，衛生的且つ能率的な調理作業ができることによる安心安全な学校給食の提供。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	19年度	20年度		21年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	単独給食校数	校	5	5	5	5			
	指標2	年間食数（児童・教職員）	食	664,081	712,303	678,929	711,936			
	指標3									
活動指標	指標1	維持管理支払総額	円	29,426,004	29,756,000	25,021,423	28,324,000			
	指標2	賄材料支払総額	円	153,063,811	164,265,000	157,100,440	189,162,000			
	指標3									
成果指標	指標1	維持管理支払総額／児童数	円	8,238	7,779	6,833	7,773			
	指標2	栄養摂取量(栄養素9項目の平均)	%	146	100	159.3	100			
	指標3									
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード		3542	事務事業名称	単独給食校運営事業			所属名	保健体育課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	29,426	27,640	28,635	29,955	
		その他	千円	153,064	163,829	156,081	187,531	
	主な事業費の内訳			賄材料費：153,063,811 消耗品費:8,291,599 使用量及び賃借料：2,985,012 調理員賃金：10,661,750 委託料：1,638,882	賄材料費：164,265,000 消耗品費:6,699,000 使用量及び賃借料：4,534,000 調理員賃金：9,256,000 委託料：1,691,000	賄材料費：157,101,000 消耗品費6,681,000 使用量及び賃借料：3,568,000 調理員賃金：9,311,000	賄材料費：189,162,000 消耗品費5,661,000 使用量及び賃借料：3,977,000 調理員賃金：13,690,000	
	人件費(B)			千円	174,508	188,050.3	188,853.8	
トータルコスト(A)+(B)			千円	356,998	379,519.3	373,569.8	391,633.8	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由							
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	健康・安全の確保に結びつく事業なので。							
			☐ 結び付くが見直しの余地がある								
			☐ 結びつきが弱い・ない								
			☐ 評価対象外事項								
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	引き続き安価で良質な食品を使用した栄養のバランスのとれた学校給食の提供を行なわなければならないため。また、衛生面を常に心がけるとともに児童の成長及び健康増進を図り，望ましい食習慣を身に付けさせなければならないため。							
			☒ 達成していない								
			☐ 評価対象外事項								
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	この事業は，ただ単に児童への食事の提供ではない。栄養バランスの管理や衛生面での指導の徹底，さらには児童の成長及び健康の増進，自己管理能力の育成等，教育的な要素が多く民営化には適さない。							
			☒ 可能性はない								
			☐ 評価対象外事項								
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的には，変更がなく，対象・意図は，現状のままでよい。							
			☐ 見直す必要がある								
			☐ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２、３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	現在，児童の望ましい食習慣の育成や健康の増進，安全で良質な食品を使用した給食の提供に努めており，その有効性や効率性の向上についても努力してきている。これ以上の効率性を追求すると事業の本来の目的が達成できなくなってしまうため。							
			☐ 効率性向上の可能性はある								
			☐ 両方可能性はある								
			☒ 可能性がない								
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	１			実施主体 （所管部署）			
			☐ 臨時的任用職員等の活用					２			実施主体 （所管部署）
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し								
			☐ 受益者負担の見直し								
			☐ 類似事業との統合・役割見直し								
			☐ 上記以外の方法								
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある								
			☐ ない								

コード	3542	事務事業名称	単独給食校運営事業				所属名	保健体育課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			現在と同様に現状のまま継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現在、様々な見直しや改善の努力をしているので、成果や経費については大きな変化はない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・学校給食についての安全性への関心が高い。栄養のバランスのとれた、おいしくバラエティに富んだ献立内容，衛生管理の行き届いた施設設備での調理作業等，安心安全な学校給食が求められている。									

所属長コメント	単独給食校5校の施設設備の安全衛生管理が行われ，栄養バランスの摂れた安全な学校給食が提供されている。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									